

採点基準 化学

第1問 配点 20点			
問1	1	3点	「原子番号が同じで質量数が異なる」が書かれていて3点。ただし、「原子番号が同じ」は、同じ元素の原子」でも可。「質量数が異なる」は、「中性子の数が異なる」でも可。25字を超える場合は不可。
	2	2点	陽子数1点 中性子1点
	3	4点	α 線 2点 β 線 2点
問2	1	2点	解答と同等であれば可。両辺を=または \rightleftharpoons で結んでいる場合は不可。
	2	3点	1点 \times 3
	3	2点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)有効数字に関しては共通の基準に合わせる。
	4	2点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)有効数字に関しては共通の基準に合わせる。
	5	2点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)有効数字に関しては共通の基準に合わせる。

第2問 配点 20点			
設問	1	3点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)有効数字に関しては共通の基準に合わせる。
	2	4点	2点 \times 2
	3	6点	2点 \times 3
	4	4点	2点 \times 2
	5	3点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)有効数字に関しては共通の基準に合わせる。

第3問 配点 20点			
問1	1	2点	解答と同等であれば可。両辺を=または \rightleftharpoons で結んでいる場合は不可。
	2	2点	1点 \times 2
	3	4点	2点 \times 2
	4	2点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)有効数字に関しては共通の基準に合わせる。ただし、87は-1点 (過程を有効数字の2桁で進めると算出される。本来は3桁まで扱って誤差を小さくすべき)
問2	1	2点	解答通り。カタカナでなければ不可。
	2	3点	解答の数値通り。(この数値しか算出されないため)整数値のため394以外は不可。
	3	2点	解答と同等であれば可。両辺を \rightarrow または \rightleftharpoons で結んでいる場合は不可。各状態が一つでも抜けている場合は-1点。 (気体)は(気), 気, (gas), (g)でも可。他もこのルールに基づく。
	4	3点	解答の数値通り。整数値の指示なので76または77の数値以外は不可。

第4問 配点 20点			
設問	1	6点	1点 \times 6
	2	6点	2点 \times 3
	3	8点	2点 \times 4

解答の通り。オ以外はひらがなでも可。オは八の漢字でも可。

解答通り。ただし次の表記は可とする。
A: ジメチルケトン, プロパン-2-オン, プロパンジオン。
B: 4-ニトロフェノール, 4-ヒドロキシニトロベンゼン。
B, Cについて, 置換基と名称をハイホン(-)でなく, カンマ(,)などでつないでいる場合は-1点
また, Cの置換基をカンマでなくハイホンでつないでいる場合や置換基の位置番号が1つでも抜けている場合は不可

解答通り。構造式は共通の基準に合わせる。
不斉炭素原子を*CまたはC*と記していても可。(構造式の例に不斉炭素原子の記述がないため)
*は教科書の表記通りなのでこれ以外は不可。(☆などその他)

第5問 配点 20点			
設問	1	4点	双性イオン(どうし)が があって2点。双性イオンがなければ根本がないので他があっても \times 。 静電氣的引力(静電気力)で結びつくことが書かれていて+1点 イオン結晶に近い(イオン結晶になる)が書かれていて+1点。 字数制限は8割をの32字以上で40字までなら+1点。32字以下は-1点。40字を超えると \times 。 間違っただけを書いている場合はいくつあっても-1点。
	2	6点	1点 \times 6
	3	3点	解答通り。
	4	3点	1点 \times 3
	5	4点	高次構造から成り立っていることが書かれていて+2点。(2次, 3次, 4次結合でも可。この中の1つが抜けている場合はこの部分は+1点) 水素結合が(水素結合などと水素結合が書かれていれば可)書かれていれば+1点。(極性引力やイオン結合などのみではこの部分点は不可) 立体構造が崩れることが書かれていて+1点。 字数制限は8割をの32字以上で40字までなら+1点。32字以下は-1点。40字を超えると \times 。 間違っただけを書いている場合はいくつあっても-1点。